

平成20年度 洞爺湖有珠火山マイスター認定審査実施要領

1 目的

この要領は、洞爺湖有珠火山マイスター運営委員会（以下「運営委員会」という。）が平成20年度に実施する洞爺湖有珠火山マイスターの知識及び技術についての審査（以下「認定審査」という。）に関し、必要な事項を定める。

2 受験資格

認定審査を受けることができる者は、次のいずれにも該当する者であること。

- (1) 原則として、認定審査日に、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町の1市3町のいずれかに居住している者。ただし、1市3町の近隣に居住し、将来の噴火災害の減災やこの地域の観光振興に貢献することが出来ると、洞爺湖有珠火山マイスター認定審査委員会（以下「認定審査委員会」という。）が認めた者を含む。
- (2) 平成20年度洞爺湖有珠火山サポーター登録要領で定める「洞爺湖有珠火山サポーター」又は洞爺湖有珠火山サポーターと同等の知識を習得したと認定審査委員会が認めた者

3 認定審査の申し込みに関する書類

認定審査を受けようとする者は、「洞爺湖有珠火山マイスター認定審査申込書」（第1号様式）（以下「認定審査申込書」という。）に、次の書類を添えて提出するものとする。

- (1) 火山との共生レポート（第2号様式）
この地域と有珠火山との共生についての理想や考えについて記載したもの。
- (2) 活動経歴書（第3号様式）
有珠火山や地域との関わりの経験や体験について記載したもの。

4 認定審査申込書類の提出

- (1) 認定審査申込書類の提出先は、運営委員会とする。
- (2) 認定審査申込書類の提出部数は、各1部とする。
- (3) 認定審査申込書類の提出期間は、別途定める。なお、送付による申込書の受付は、提出期間終了日までの消印があるものに限る。

5 認定審査会場等の通知

- (1) 認定審査日及び認定審査地
認定審査日及び認定審査地は認定審査を実施する14日前までに公表するものとする。
- (2) 認定審査の申込者に対しては、認定審査会場、フィールド審査の行程、面接審査の手順、その他必要な事項を通知するものとする。

6 認定審査の実施方法

(1) 認定審査項目及び認定審査内容

認定審査項目及び内容は、別表のとおりとする。

(2) 認定審査の実施方法は、フィールド審査及び面接審査とし、認定審査は、認定審査委員会の委員が行うものとする。

7 合格者の決定等

(1) 合格者の決定

認定審査委員会は、6(1)に定める認定審査内容のすべてについて合格レベルに達していると認められた者を、認定審査の合格者として決定するものとする。

(2) 合否の発表

認定審査の結果及び経緯については、原則として応募者に直接伝えるものとする。

8 認定審査手数料

認定審査手数料は、無料とする。

9 その他

この要領に定めるもののほか、火山マイスターの認定に関し必要な事項は、運営委員会が定めるものとする。

附 則

この要領は、平成 年 月 日から施行する。

洞爺湖有珠火山マイスター認定審査項目及び認定審査内容

認定審査項目		認定審査内容
資質		①この地域に貢献しようとする熱意や行動力を持っているか ②この地域と有珠火山との共生についての理想・考えを自ら持っているか ③知識や技術を高めようとする向上心を持っているか ④有珠火山や地域との関わりの経験や体験があるか
知識	洞爺湖や有珠火山 地域の自然や特性 に関する専門的な 知識	①洞爺湖や有珠山のおいたちや特徴について理解しているか ②有珠山の噴火の仕組みと噴火の歴史について理解しているか ③有珠山の火山活動による恵みとそれを活用した取り組みについて理解しているか ④2000年噴火について理解しているか ⑤次の噴火に備えた取り組みについて理解しているか ⑥洞爺湖や有珠火山地域の動植物などについて理解しているか
	野外活動に関する 基礎的な知識	①自然への理解・配慮について理解しているか ②リスクマネジメントについて理解しているか ③野外安全行動に関する知識を身につけているか ④ガイド技術に関する知識を身につけているか
技能		①洞爺湖や有珠火山地域の自然や特性に関する正確な説明ができるか ②気候や気象条件、参加者の特徴に対応した行動ができるか ③参加者の特徴に対応した説明内容の組み立てができるか

第1号様式

洞爺湖有珠火山マイスター認定審査申込書

洞爺湖有珠火山マイスター運営委員会 様

次のとおり、洞爺湖有珠火山マイスター認定審査を申し込みます。

申請 平成 年 月 日

(ふりがな)

氏 名 印

生年月日	昭和 平成	年 月 日
住 所	〒	
性 別	男 ・ 女	
連絡先	tel①	
	tel②	
	fax	
	e-mail	

添付書類

火山との共生レポート(第2号様式)

活動経歴書(第3号様式)

火山との共生レポート

ふりがな 氏 名		
生年月日	昭和 平成	年 月 日

この地域と有珠火山との共生についての理想・考え	

注1：この地域と有珠火山との共生についての理想・考えを記載してください。記載方法は自由です。

活動経歴書

ふりがな 氏名		
生年月日	昭和 平成	年 月 日

活動の経歴	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

- 注1：地域の登山学習会などへの参加や火山ガイド経験、語り継ぐべき貴重な噴火災害の体験など、有珠火山や地域との関わりを記載してください。記載方法は自由です。
- 注2：洞爺湖有珠火山マイスター養成講座受講履歴書の内容は、漏れなく記載してください。なお、当該履歴書を添付して記載を省略することもできます。
- 注3：行の追加など、様式は適宜変更して差し支えありません。